

WRAYMER Dark Field Condenser

暗視野コンデンサ

取扱説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございました。

本製品の性能を十分に発揮させるためおよび安全確保のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

製品使用時には、常にお手元に置いていただき、お読みになったあとも大切に保管してください。

仕様

乾燥系暗視野コンデンサ (図1) : NA=0.77~0.91

油浸系暗視野コンデンサ (図2) : NA=1.25~1.40



図1. 乾燥系暗視野コンデンサ



図2. 油浸系暗視野コンデンサ

暗視野コンデンサのセットアップ

1. 顕微鏡のコンデンサ固定ネジを緩めます。アッベ・コンデンサなど他のコンデンサが装着されている場合は、それを取り外してから暗視野コンデンサを下方から装着します。装着後、コンデンサ固定ネジを締めて暗視野コンデンサを固定します。
2. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れて照明ライトを点灯させます。光量調整ノブを調整し適度な明るさに調整してください。
3. レボルバを回転させて10倍の対物レンズをセットします。
4. コンデンサ上下ハンドルを操作してコンデンサを一番上まで上げた後、接眼レンズを取り外し、鏡筒内を覗きながら徐々にコンデンサを下げてゆき、視野内にコンデンサから漏れたうっすらとした光の環（もしくは、うっすらとした黒い丸）が見えるように調整します (図3 A)。
5. 光の環（もしくは、うっすらとした黒い丸）が視野と同心円になっていなければ、2本のコンデンサ心出しつまみをまわして、光の環が視野と同心円になるように調整します (図3 B)。
6. コンデンサ上下ハンドルを回して、暗視野コンデンサをほぼ一番上まで上げます。視野内が真っ暗になった位置が暗視野コンデンサの適切な位置です。

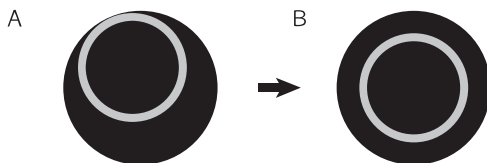


図3. 暗視野コンデンサの芯出し

観察方法

暗視野コンデンサと併用する対物レンズの開口数は、使用する暗視野コンデンサの開口数よりも小さくなくてはなりません。

乾燥系暗視野コンデンサは通常4×、10×の対物レンズを使用して観察する場合に用います。

油浸系暗視野コンデンサは通常10×~100×の対物レンズを使用して観察する場合に用います

※100×対物レンズは絞り付きのものを使用して下さい (図4)。絞りを絞って観察します。

油浸系暗視野コンデンサは、油浸系暗視野コンデンサと標本の間をイマージョンオイルで満たして使用します。油浸系対物レンズを使用する場合は、対物レンズを標本の間もイマージョンオイルで満たします。

暗視野の検鏡ではできるだけ明るい照明が必要なため、通常視野絞りは最大に開いておきます。



図4. 絞り付き対物レンズ

パッキングリスト

乾燥系暗視野コンデンサ

名称	数量
乾燥系暗視野コンデンサ	1
取扱説明書	1
検査証明書（取扱説明書内）	1

油浸系暗視野コンデンサ

名称	数量
油浸系暗視野コンデンサ	1
取扱説明書	1
検査証明書（取扱説明書内）	1

※取扱説明書、検査証明書は乾燥系暗視野コンデンサ、油浸系暗視野コンデンサ共通です。

※絞り付き対物レンズは別売です。

検査証明書

検査官	梱包者	日付

その他

- ◆本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
- ◆本書の内容については、将来予告無しに変更することがあります。
- ◆本書の内容については万全を期して作製いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記入漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

WRAYMER

株式会社レイマー

〒541-0052 大阪府中央区安土町 1-8-15 野村不動産大阪ビル 6F

TEL : 06-6155-8230 FAX : 06-6155-8450

E-mail : arch@wraymer.com

Online Shop : <http://www.wraymer.com>